

応用コース 対象：基礎、実践コース終了の方

1日6時間のコース内容例：六日間(通常)

[プレゼンテーション&ディスカッションなど]

2日目以降レポート、復習、宿題提示

片山奈美:プレゼンテーション&ディスカッション

受講者:ケースプレゼンテーション(一人約10分)&ディスカッション

[レクチャー歯周治療に必要な知識]

歯周病学の基本と実践

- ・知覚過敏、歯肉退縮、歯磨剤、洗口剤
- ・う蝕と炎症と食事指導(シュガーコントロール)の実践編
- ・リスクファクターとしての喫煙と糖尿病
日本歯周病学会ガイドラインより
- ・再評価
- ・歯周外科の適応
- ・歯内-歯周療法への対応
- ・根分岐部病変の分類
- ・歯周矯正治療のプラークコントロール
- ・インプラントのプラークコントロール
- ・メンテナンスしやすい補綴形態
など

[レクチャー&実習(一人一人をチェック)]

水平ストローク

根分岐部病変へのプロービング、ペリオテスト、SRPレクチャー

応用的な器具の特徴、選び方、操作方法

根分岐部病変へのプロービング、SRP相互実習

私が普段行なっているSRPとそのポイントを一歯ずつ部位ごとにレクチャーし、相互実習により一人一人をチェックして行います。

・応用編：重度歯周疾患対応(根分岐部病変など)

グレーシーキュレットスケーラーのフィット(ヒューフレディ、白水貿易LMミニスケーラー)、リジットスケーラー、超音波スケーラー併用

